

2011 年度日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医 単位取得自己申請の手引き

専門医・認定臨床医の資格を既にお持ちの方で、かつ規定の単位を満たされていない方は、自動登録分以外の単位申請（単位取得自己申請）を受付いたします。

下記をご参照の上、本学会誌巻頭の「単位取得自己申請用紙」にお手元の各種証明内容を添えて、郵送にて申請してください。

提出期限締切：2012 年 4 月 30 日

送 り 先：〒 162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-32-3

(社)日本リハビリテーション医学会 認定委員会宛

※ 封筒に『単位申請』と記載願います

対 象：専門医・認定臨床医の資格をお持ちの方で、かつ
規定の単位を満たしていない方

※下記の7項目*は、開催者側から学会へ提出された単位カード（または出席者リスト）をもとに自動登録していますので、自己申請は不要です。

※規定の単位を満たしている方は、自己申請は不要です。

現在の単位状況は、学会ホームページより会員用 Web システムにログインして確認できます。

※単位の証明は記載された内容のものをお送りください。それ以外の場合は認められないことがあります。

※申請は、2011 年度以前（自身の認定期間自～2012 年 3 月 31 日）までに取得された単位のみとします。2012 年度（2012 年 4 月以降）の取得単位については、来年の自己申請受付時にお送りください。

※2011 年度以前の未登録の自己申請分を含めて申請しても構いませんが、その場合は、ご自身の認定期間及び本医学会の認定単位であることを再度ご確認ください。

※今年度更新予定の方（認定期間 2012 年 3 月 31 日までの方）は、本申請の後、認定委員会の審査を経て 6 月下旬頃、更新書類一式をお送りします。

(*自動登録の7項目；自己申請不要)

大項目	項 目	認定 (単位)
(1) 学会参加の単位	a) 本医学会学術集会（以下「年次学術集会」）	20
	b) 本医学会地方会学術集会（以下「地方会」）	10
	d) 本医学会専門医会学術集会（以下「専門医会」）	10
(2) 教育研修講演等 受講の単位	a) 「年次学術集会」で行われる教育研修講演	10
	b) 「地方会」で行われる教育研修講演	10
	c) 本医学会が主催または後援する研修会（以下「関連研修会」） ※自動登録分 病態別実践リハビリテーション医学研修会、 臨床筋電図・電気診断学入門講習会、脊損尿路管理研修会、 小児のリハビリテーション実習研修会、 福祉・地域リハビリテーション実習研修会、 「動作解析と運動学実習」実習研修会、 義手・義足適合判定医師研修会アドバンスト・コース、 職業リハビリテーション研修会、嚥下障害実習研修会	20
	d) 「専門医会」で行われる教育研修講演	10

2011 年度 日本リハビリテーション医学会 専門医・認定臨床医 単位取得自己申請用紙

会員番号	専門医番号	認定臨床医番号	フリガナ 氏 名

申請の手引きについては、本誌 51 ページをご参照ください。

大類	項 目	認定 (単位)	証明内容	合計 (単位)
(1) 学会参加の単位	c) 「国際学会」(2011 年度は以下の 1 学会) ※ 本医学会が認める国際学会 ISPRM2011 (プエルトリコ) (事務局コード 130)	10	参加の証明となるもの (学会名, 開催日, 開催場所が明記されていること)	
	e) 日本医学会総会 第 28 回日本医学会総会 (事務局コード 150)	10	・ネームプレートのコピー ・領収証のコピー ・参加証(章)のコピー	
	f) 「関連学会」(2011 年度は以下の 16 学会*) ※ リハビリテーション医学に関係のある全国規模の学会学術集会 日本整形外科学会, 日本リウマチ学会, 日本神経学会, 日本義肢装具学会, 日本臨床神経生理学会, 日本脊髄障害医学会, 日本老年医学会, 日本脳性麻痺研究会, 日本脳卒中学会, 日本脳神経外科学会, 日本末梢神経学会, 日本高次脳機能障害学会, 日本脳性麻痺の外科研究会, 日本小児神経学会, 日本認知症学会, 日本心臓リハビリテーション学会 (事務局コード 160)	10	・抄録集コピーは不可 * 2011 年度は震災の影響により, 学術集会開催の学会が減少	
(2) 教育研修講演等 受講の単位	c) 「関連研修会」(自己申請分は以下の 2 研修会) ※ 本医学会が主催または後援する研修会 義肢装具等適合判定医師研修会 第 9 回全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会医師研修会 (事務局コード 230)	20	修了証書のコピー	
	e) 「関連学会」で行われる教育研修講演 ※ 学会誌及び学会ホームページ「研修会」に掲載されているもの (事務局コード 250)	10	参加の証明となるもの (研修会名, 開催日, 開催場所が明記されていること)	
	f) 地方で定期的に行われる研究会や学術集会での教育研修講演 ※ 学会誌及び学会ホームページ「研修会」に掲載されているもの (事務局コード 260)	10		
	g) 地方会が認める講演 ※ 各地方会のホームページに掲載されているもの (事務局コード 270)	5	・参加証明書のコピー ・領収証のコピー	
(3) 論文の単位	a) 会誌「The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine」(以下, 「リハ医学」) 掲載の原著, 短報, 症例報告, 総説等の 筆頭著者 (事務局コード 310)	30	掲載の証明となるもの (題名, 著者名, 掲載号, 頁が明記されていること)	
	同 筆頭著者以外の著者 (事務局コード 320)	10	・「リハ医学」掲載頁のコピー ・別刷	
	b) 「関連雑誌」の 筆頭著者 (2011 年度は以下の 5 誌) ※ 「リハ医学」以外で認定された以下の雑誌 American Journal of Physical Medicine and Rehabilitation Archives of Physical Medicine and Rehabilitation Journal of Rehabilitation Medicine Disability and Rehabilitation Clinical Rehabilitation (事務局コード 340)	20	掲載の証明となるもの (題名, 著者名, 掲載号, 頁が明記されていること) ・「関連雑誌」表紙, 目次, 掲載頁のコピー ・別刷	
	同 筆頭著者以外の著者 (事務局コード 350)	10	・Clinical Rehabilitation は洋雑誌	
(4) 学会発表等の単位	a) 「年次学術集会」・「国際学会」での シンポジウム, パネルディスカッション, 特別講演等の 筆頭演者 (事務局コード 410)	15	発表等の証明となるもの (演者名, 演題名, 学会名, 開催日が明記されていること)	
	b) 「年次学術集会」・「国際学会」での一般発表 (口演, ポスター)の 筆頭演者 (事務局コード 420)	10		
	c) 「地方会」・「専門医会」での 発表筆頭演者 (事務局コード 431 ~ 439)	10	・抄録集の表紙および抄録掲載頁のコピー	
	d) 「年次学術集会」・「関連研修会」・「地方会」・「専門医会」・「関連学会」での 教育講演, 「関連研修会」での実習担当者 (事務局コード 441 ~ 450)	15	発表等の証明となるもの (演者名, 演題名, 学会名, 開催日が明記されていること) ・「地方会」「専門医会」「関連学会」のプログラムのコピー ・「関連研修会」のプログラムのコピー ・「関連学会」での教育講演とは, リハ学会で認められた講演の演者とする	